

向日市民憲章

- 1 住みよいまちを力を合わせつくりましょう
- 1 きれいな緑と水と空を守りましょう
- 1 働くよこびと心のふれあいを大切にしましょう
- 1 すくれた教育と文化を育てましょう
- 1 明るいくらしと福祉のまちをきざしましょう

緑やさしく安心のまちづくり

— 災害に強いまちをめざして —



向日市消防団による分列行進

1年。甚大な被害をもたらした阪神・淡路大震災から。天災の恐ろしさを、身をもって感じた出来ごとでした。

「がんばろう神戸」を合い言葉に、被災地では復興に向けて土音が響いています。

向日市でも災害に強いまちづくりを目指し、市民と行政が一体となって取り組みます。

1月7日には向日市消防初め式がおこなわれ、日頃の訓練の成果を披露しました。



昨年1月17日未明に発生した阪神・淡路大震災から、1年になります。

テレビに映しだされる被災地の惨状に、他人ごとではすまされない思いでした。

向日市でも多くの市民がかつて経験したことがない大きな揺れを感じ、家屋等に被害が発生し、地震の恐怖をあらためて知らされました。

生命と財産を瞬時に失ってしまふ地震に対処するため、いま一度、防災について考えてみましょう。

今、国府では、阪神・淡路大震災を教訓に防災計画の見直しが進められています。

本市では、向日市の現状と地震対策、地震時における行政と市民の役割等についての提言や意見を受けるため、昨年10月に向日市地震対策専門委員会を設置し、地震対策を

地域防災計画を見直し

盛り込んだ地域防災計画の見直しに取り組んでいます。

また、京都南部都市広域行政圏推進協議会(向日市など5市5町)では、広域防災ネットワーク委員会を設置し、震度被害予想図の作成や非常時の相互応援等について、調査研究を行っています。

防災マップ 全家庭に配布

月に一度は、家族防災会議を

市では、あらたに防災マップ(写真)を作成しました。

防災マップには、避難場所や家庭での非常用備品、災害時での心構え等を掲載しています。

2月初旬までに(各区)・町内会を通じて、皆さんの家庭に配布します。

災害は、いつ起こるか予測が困難です。日頃からの準備が大切です。家族の皆さんで、避難場所等を確認しておいて下さい。

マップが届かないときは、市役所環境対策室(内線235)までご連絡下さい。



文化財火災予防運動

1月20日(土)〜26日(金)



◎貴重な文化財を火災から守るため、付近では絶対に火気を使用しないよう注意しましょう

1月26日は第42回文化財防火デー

向日市消防本部・消防団・向日市教育委員会

消防団員の表彰

「災害は忘れたころにやってくる」のことわざを胸に、市民の皆さんと防災対策に努めます。

次の皆さんが優良消防団員として表彰を受けられました。

向日市が実施した緊急対策

- 市職員動員体制の充実、徹底
- 備蓄物資の充実、確保
- 非常用物資の確保
- 近隣府県7市との相互援助協定
- 市内事業所との飲料水、生活必需品の供給協定(準備中)
- 乙訓医師会との医療救済活動協定
- 消防体制の整備
- 耐震防火水槽の設置(市民会館)
- 小型動力ポンプ、救助資器材の配備(防災センター)
- 防災頭巾の配備(保育所)
- 市民啓発
- 防災講演会の開催
- 防災マップの作成

- ◎京都府消防協会長表彰 功 績章 藤田孝雄 精績章 築山剛 精勳章 浅田芳和 永井照人
- ◎京都府向日町地方振興局長表彰 中笠栄治 五十棲五生
- ◎向日市長(特別)表彰 清水靖之 長谷川功 清水克美 野木清司 仲澤博史 藤田孝雄
- ◎向日市長(普通)表彰 黒田博幸 岡田義和 清水待雄 杉原一成 小川靖高 須田重正
- ◎京都府消防協会乙訓支部長表彰 富田康裕 岡崎亨 清水伸也 小原正照 吉田太 松尾幸久
- ◎向日市消防団長表彰 山本嘉則 梶徳司 清水寿賀夫 鎌田博之 井ノ上良浩 瀧本洋司 (敬称略)